

利用規約

(規約の対象)

第1条 本利用規約は、特許庁が保有する産業財産権に関するデータについて、独立行政法人工業所有権情報・研修館（以下「INPIT」という。）が一括して提供するダウンロードサービス（以下「本サービス」という。）の利用について定める。

(利用目的)

第2条 本サービスの利用者（以下「利用者」という。）は、本サービスを通じて得たデータを自ら使用するものとし、情報提供サービス、大学等における研究その他の産業財産権に係る目的以外に利用することはできない。

(データに含まれる個人情報その他の情報の取扱い)

第3条 特許庁又はINPITが第三者へ提供することが相当でないと判断した個人情報その他の情報について、特許庁又はINPITは、利用者に対して、第三者への提供の停止を求めることができる。

2 前項の場合において、利用者は、合理的な期間及び範囲でこれに応じなければならない。

(禁止事項)

第4条 利用者は、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- 一 特許庁及びINPITの承諾なく、本サービスを利用して得たデータを単純複製（デッドコピー）し、当該データを第三者に譲渡する行為
 - 二 有害なコンピュータプログラムを送信する行為若しくは書き込む行為又はそのおそれがある行為
 - 三 本サービスの運営を妨害する行為又はそのおそれがある行為
 - 四 法令若しくは公序良俗に違反する行為又はそのおそれがある行為
 - 五 故意又は過失にかかわらず、本サービスの利用に必要なID及びパスワードを第三者に使用させる行為又は譲渡する行為
 - 六 その他、特許庁又はINPITが不適切と判断した行為
- 2 利用者が、前二条若しくは前項の規定に違反した場合又はそのおそれがあると特許庁又はINPITが判断した場合、特許庁又はINPITは当該行為を差し止めるために本サービス利用の停止又は禁止をすることができるものとする。
- 3 利用者が前二条又は第一項の規定に違反した場合、その行為に関する一切の責任は当該利用者が負い、かかる行為によって特許庁又はINPITに損害を与えた場合、利用者は特許庁又はINPITが被った損害を賠償するものとする。

(サービスの一時中断)

第5条 特許庁又はINPITは、データ更新若しくはシステム保守又は火災、停電その他の不測の事態により、事前の通知又は公表することなく、本サービスの提供を一時中断することができる。

2 前項の場合、利用者に発生した損害等について、特許庁及びINPITは、一切の責任を負わないものとする。

(免責)

第6条 利用者が本サービスを利用することにより発生した損害等について、特許庁及びI N P I Tは、一切の責任を負わないものとする。

2 利用者が本サービスを利用し、第三者に損害を与えた場合、当該利用者において処理し、特許庁及びI N P I Tは、一切の責任を負わないものとする。

(規約の改正)

第7条 特許庁又はI N P I Tは、必要があると認めるときは、利用者に対する事前の通知を行うことなく、本利用規約を改正することができる。

2 前項の場合において、本利用規約の改正後に利用者が本サービスの利用を継続するときは、利用者は、改正後の利用規約に同意したものとみなす。

(合意管轄裁判所)

第8条 本利用規約は、日本法に基づいて解釈される。

2 特許庁又はI N P I Tと利用者との間で生じた本サービスの利用及び本利用規約に関する紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

(準用)

第9条 本利用規約は、特許庁及びI N P I Tが指定する方法によって提供される過去分データについて準用する。